



さむかわ 自治会だより

第53号



令和3年度4月の自治会長連絡協議会総会にて。パネルを設置するなど、感染対策をして開催しました。

寒川町自治会長連絡協議会 会長 齋藤正信

変わりゆく時代に向けて

寒川町自治会長連絡協議会の令和3年度4月総会において会長として選任されました、一之宮西自治会長をさせて頂いております、齋藤正信と申します。

昨年从今年にかけての新型コロナウイルス感染症による不安と恐怖は、いまだ収束の見通しが立たない状況下にあります、家庭生活や仕事、あるいは各種会議の在り方など社会環境は大きく様変わりをし、全国各地のイベントや地域のお祭りなどの事業も中止が相次ぎ、地域の慣例や風習なども薄れがちな環境となっております。

一方で、昨今も自然災害は全国各地で多発しており、災害の内容も地震のみならず風水害など多岐に渡る災害への対応が必要となっています。また他方では、地域の活動においても、全国的に少子高齢化が進む中で、子ども会や各種サークル団体等の運営や、役員の担い手不足などの様々な問題が起きています。大きな問題が起きています。大きな問題が起きています。

く社会が変わっていく中で、自治会の役割や対応を求められており、自治会も新しい時代へと進まざるを得ない状況にあると感じています。

寒川町には22の自治会があり、規模・歴史・地域性は様々ですが、それぞれに多くの素晴らしい取り組みがあります。その優れた取り組みを自治会同士で共有し、真似を出来る事をお互いに導入するという事も大切であると考えています。

また、町とも連携して事業の見直しや新たな取り組みをすすめる、「見える・見せる」自治会活動を展開し、自治会加入率の向上と地域活性化へと取り組んでまいりたいと思います。

今年度も引き続き、自治会会員は基より、行政を始めとした各種地域団体の皆様方のご理解・ご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

目次は2ページ目にあります。

自治会の活動報告

寒川町の各自治会では、地域をより住みよくするため、お祭りやサロンなど住民同士の交流を深めるためのふれあい行事、日頃の生活に欠かすことのできないごみ集積所の清掃や管理、誰もが安心して住まえるよう防災訓練や防犯活動を行っています。自治会だよりでは町内全22自治会それぞれが、地域の特色を活かして実施している様々な活動の一部を紹介します。

大蔵自治会

例年どおり

こんにちは、大蔵自治会です。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で多数の行事が中止となりました。こういった状況下ですが、地域集会所は感染防止対策を施したうえで引き続き利用されています。利用者は使用後に清掃を行います。より気持ちよく使ってもらうため、年末に室内と敷地内の清掃、樹木の剪定などの大掃除を行います。

当日、朝9時に集合し室内は掃除機・モップ・雑巾等の清掃用具で行い、外の樹木はチェーンソー、電動バリカン等で整えます。高齢化に備えた対策として高い枝を切り落とした結果、見通し良く治安向上にもつながったと思います。

また、当自治会地域内には小さな公園があります。日頃は幼児、児童の遊び場、また長寿会や湘風園利用者の球技練習場になっています。公園は自然の樹木に囲まれ、晩秋になると落ち葉が大量に溜まります。日を同じくして長寿会の有志が

この清掃を行いました。手際よく進んだので2時間ほどで終了し、例年ならここで昼食を挟んで定例会議を開きますが、本年は感染防止のため直ちに定例会議を開催し、写真撮影、お弁当を配布して終了となりました。



一之宮北自治会

今出来ることを

一之宮北自治会の会員並びに当地区にお住まいの皆様方におかれましては日頃より当自治会の活動にご協

目次

◆ 会長あいさつ	1
◆ 自治会の活動報告	
大蔵自治会	2
一之宮北自治会	2
岡田東自治会	3
筒井自治会	3
倉見自治会	4
県営寒川もくせいハイツ	
第二自治会	4
一之宮ソフィア自治会	4
岡田西自治会	5
新橋アパート自治会	5
宮山南部自治会	5
中瀬自治会	6
菅谷台自治会	6
小動自治会	6
越の山住宅自治会	7
大曲自治会	7
新町自治会	7
一之宮西自治会	8
田端自治会	8
一之宮東自治会	8
岡田もくせいハイツ自治会	9
小谷自治会	9
◆ 自治会に加入しましょう	10
◆ 自治会マップ	10

※都合により今年度は宮山自治会の活動紹介を掲載しておりません。

力いただき誠にありがとうございます。

当自治会は2016年一之宮北第1自治会と第2自治会を統合して一之宮北自治会となりました。自治会

マップに記載のとおり、JR相模線の南側、中央を主要地方道相模原茅ヶ崎線が走り東西に羽の様に広がる地域です。町内22自治会のうち世帯数では4番目に多い約1050世帯の会員の方々がお住まいになっています。連絡書により住民の方の情報変更等を評議員経由で集約し、会員名簿に反映して常に把握するように心掛けています。

本年度は新型コロナウイルス禍で様々な行事活動等が思う通りに出来ず、会員の皆様方には大変ご迷惑をお掛けしております。

定例会においても密を避けての二部制の会議とし、集合が必要な時には出来るだけ書面配布のみで対応しました。

自主防災訓練においては評議員34名に二次元コード付き会員証での避難所受付の体験をしていただき、区域内3カ所にある電気・エンジン駆動系の稼働点検や防災備品の棚卸しを実施し

ました。また、当自治会地区で危惧される水害用品と飲料水などの補充をして倉庫内の備品リストを整備し、倉庫内に掲示しました。

9月には78歳以上の方がおいでになる266世帯に対し、敬老祝い品を進呈させて頂きました。

福祉関係においては民生委員5名と協力者の皆様による、ふれあいサロンが開設して2年目を迎え好評を頂いておりますが、自粛の折り開催が数回となつてしまいました。

今後も当地区にお住まいの方に、安心安全ここに住んで良かったの地域作りに皆様のご協力の程宜しくお願いいたします。

岡田東自治会
令和2年度活動報告

皆様、お元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃から岡田東自治会の活動に参加いただき有難うございます。

今年度は感染症の拡大防止のために例年実施している夏の盆踊り大会や菅谷神社の神幸祭、消防第4分団の出初式などの催しを中止としましたが、会員相互の親睦・協調と生活環境の改善、地域防災訓練を通じて地域社会の協調を図る為に取り組んだ事業活動の報告をさせていただきます。

①自主防災訓練・会員の防災意識を高めることを目的に自主防災訓練を消防分団の協力をお願いして11月7日に実施しました。

防災部長を中心に心肺蘇生やAEDの扱い、また消火訓練のほか、毛布を使った搬送方法や三角巾の代わりレジ袋を使ったり、捻挫・骨折時の添え木として段ボールを活用するなど、身近なもので代用する方法が体験出来ました。大規模な災害に備えて、地域防災



筒井自治会

「新型コロナウイルス禍」
今迄と違う自治会を

「新型コロナウイルス

禍」の世界、はや一年半、

未経験の災難を経験中です。

自治会活動は、Face

to Faceを中心に

様々な活動をして来ましたが、本来の動きが出来ない状態に、右往左往した一年でした。

此のまま収束を待つだけでは、自治会の存在を問われかねません。どうしたらよいかを模索し、ここまで来ました。

緊急事態宣言を受け、ほとんどの事業が中止になる中「定期総会」をどうするかという課題が第1の関門でした。総会で活動承認を受けて自治会活動のスタートが切れます。総会は全会員が議決権を持ち、意見を述べられる仕組みになっており、例年70名弱の出席で開催していましたが、資料の事前配布と個別投票により成立させることが出来ました。次に、会員台帳再登録と会費等の徴収については、徴収者との接触を極

として互いに協力することの必要を改めて感じました。

②合同防災研修会・毎年岡田東・西自治会は合同で防災研修会を行っています。新型コロナウイルス禍のため密を避けることも考慮し、今回は新町自治会も含め15名の参加をいただきました。

防災に関する講義や、地震シミュレーション(阪神大震災などの再現・今後想定される地震の体験が可能)、災害シアターでの大地震の再現VTRを通じて、突然襲ってくる自然災害時に落ち着いて行動できる為にも日頃から防災知識を高めておくことの大事さを学ぶことが出来ました。



力控えるため、個別に回収袋と領収書を配布し回収しました。その後は、事業活動のほとんどが中止せざるを得ませんでした。

ごみ回収は町とも相談し、衛生指導員には事後確認とし、分別等を心配しましたが、皆様の理解を得て大きな混乱も無く、今日に至っています。その後も何か出来ないかと考え、年末にクリスマスプレゼントを中学生までを対象に配布しました。

今期は1年半の経験を活かし、やり方を工夫し、出来る限り行事を実施したいと思っています。皆様のお知恵を頂き、工夫し臨んで行きたいと思っています。



倉見自治会

自治会主催 七五三祝い催行

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、残念ながら事業のほとんどは中止・規模縮小になりましたが、5月には新型コロナウイルス禍での感染予防として、マスク・除菌水の配布を自治会でも実施しました。

今年も敬老祝い事業に加えて、11月23日、倉見神社において新嘗祭に先立ち、七五三祝いを催行しました。事前申し込みのあった16組の家族が、自治会から文具類、千歳飴他、祝い品を受け取り神前で祈禱を受けられました。

また倉奥会の皆様のご好意で「お楽しみプレゼント」の提供と倉見神社お神輿を境内に展示され、お祝いに華を添えて頂きました。神輿と触れ合い、良い思い出になったと思います。自治会として、未来の倉見地区を支えてくれる子ども達が健やかに成長されることを願っています。



県営寒川もくせいハイソフィア第二自治会

もくせい緑化クラブ 立ち上げについて

少子高齢化により、種々の問題が表面化してきている当自治会では、今回は、環境保全対策を紹介させて頂きます。

当団地では、ミニ公園や緑化広場が多く、また200本を超える低高木（樺・銀杏・桜・梅・もみじ・椿・山茶花・コナラ・ツツジ等）があります。この緑の環境保全のため、全居住者による年2回の草取りも高齢化により年々参加者が減少している中、草刈りは年3〜4回必要なため、数名のボランティアでカバー

してきました。しかしながら、高齢化で1人減り2人減りして主力は3名となり、負担を感じる様になりました。そのため、自治会は令和元年に試行的にボランティアクラブを発足させ活動する中で、参加呼びかけ・啓発をした結果を踏まえて令和2年7月に「もくせい緑化クラブ」を立ち上げました。参加者は19人で、活動は4月〜9月の草刈り。特に街灯周辺および枝葉による日陰の樹木等を中心に実施しました。居住者からは、陽が入り明るくなったことへのありがたうの言葉、また、防犯灯・外灯が明るくなり、安心安全だと

一之宮ソフィア自治会 自治会活動について

依然収束の見えない新型コロナウイルス禍では感染防止の為、自治会活動がほぼ休止の状態となりました。新年度の初めに開催する総会も書面開催となり、毎月の定例役員会だけを開催している状況です。

しかし、この機会に自主防災の充実を図ることを優先して実施することにしました。

8月に防災家族台帳の更新を実施。住民への協力をお願いを強化した事で、更新後の居住全世帯の提出率は97%を超えました。9月には安否確認用二次元コード入りの自治会員証を全世帯に配布したことで、災害時の安否確認時間の短縮が可能になりました。今回の新型コロナウイルス禍では、3密防止により、災害時の避難所受入数が大幅減となります。当自治会はマンシ



ヨンであり、自宅避難を住民に呼びかける事になりますので、備蓄食料の増加や非常用トイレの準備を積極的に進めています。又、住民全体での防災訓練は出来ませんでしたが、新任役員対象に防災班別研修会を開催し、研修後には防災倉庫でそれぞれの防災用品や機材などを確認しました。3密を避けての研修会となりましたが、新型コロナウイルス禍にあっても住民のための自治会として努力を続けていきたいと思っています。



岡田西自治会

防災センター研修

令和2年11月12日、さいたま市防災センターにて、岡田西自治会・岡田東自治会・新町自治会が合同で防災研修を行いました。新型コロナウイルスの影響もあり、人数は11名になりましたが、防災センターでの防災講習において横須賀市の衣笠自治会では一人暮らしの方にお弁当を配り安否を確認している取組みなどが紹介されました。岡田西自治会としてもなにかの活動の一環に出来ればと思います。

そして火事に対しては、いかに初期消火が大事であるかを学び、より多くの人に防災活動への参加を促したいと思いました。

〈追伸〉5回目の夏まつり



も新型コロナウイルスの感染防止の観点から中止となりました。新型コロナウイルスが収束次第、夏祭りの開催を考えています。

新橋アパート自治会

地域の清掃・緑化活動

新型コロナウイルス禍、感染拡大そして、再度の緊急事態宣言のため、自治会活動が出来ておりません。会員の皆様には御理解いただけてはいるとは思いますが、一日も早い感染の収束を祈っております。

自治会では毎月団地内の草むしりと清掃活動を行っており、指定した一週間の期間にそれぞれに清掃活動を行っていただきたいとお願いして実施しました。春の公園には藤の花や芝ザクラ、つつじ等が咲きみだれます。夏の暑い日には会員さんが草むしりをしてくださり、感謝しております。冬には町の花、水仙が咲きました。今年は雨が少なかったのか、遅咲きになりました。ときにここ最近水仙をあまりみかけなくなりました。

したね。しかし通りがかりの人は皆様、「きれいな団地ですね」と声をかけて下さるのでとても励みにもなっています。



宮山南部自治会

防災備蓄品の整理

令和2年度は春から新型コロナウイルス感染症対策による活動自粛の影響を受けて、自治会の催事は全て中止になりました。

11月に「防災備蓄品の棚卸」を役員で行った際に不便な点を感じましたので、その改善を今年度の主な自治会活動としました。

前年の備蓄品リストには品目と数量の記載のみでした。そのため役員が毎年入れ替わる現状では、物品の使用期限がある物や、買い替えの必要がある品物などは現地での確認が必要でした。

期限がある物品は、次の買い替え時期がわかるようリストに使用期限を記載し、また今回新たに購入したものは購入年月日と数量・金額を記録し、今後の買い替えの時期や予算を立てやすくしました。

また、備蓄倉庫内は品物が多く、手探りで品物を確認しているような状態でしたので実際に災害等緊急時に分かりやすいように倉庫内の配置図を作成し現地に設置しました。

今回、前例のない新型コロナウイルス感染症の流行を受け、今後に備えて備蓄品にマスクを新たに追加しました。

自治会の備蓄も大事ですが、あくまで急場をしのげる程度ですので、各ご家庭でもご準備をして頂くことが大切です。

今後も継続し、以前より備蓄品準備や予算組みを行いやすくすることで、災害

時のスムーズな行動に繋がればと思います。



中瀬自治会

新型コロナウイルス禍 の自治会活動

令和2年の自治会活動は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行事の中止をせざるを得ない状況でした。

月1回の班長会も回覧資料の配布にとどめ、会合は行いませんでした。自治会主催の行事である夏の「夕涼み会」・「いきいきサロン」といった年間活動は中止を余儀なくされ、地域の皆様との触れ合いの場が失われてしまいました。唯一の活動は、7月に実施した自主防災組織主催の「防災訓練」でした。自治会会員

の皆様は安否確認タオルを配布して、水害を想定しての家族の安否確認行動を行いました。土曜日の昼間（10時）の開始でしたが、7割を超える会員の訓練参加をいただきました。今回は各班長に確認をして報告してもらいましたが、今後は近隣の会員同士でも確認が出来ると思います。今後、安否確認タオルを防災用品として保管していただきたいと思っています。今年度は、台風の上陸や豪雨災害に遭わずに済みましたが、異常気象の状況でどこに災害が起こるか分かりません。令和3年は、新型コロナウイルス感染が収束され、自治会の活動が行えるよう祈念するとともに、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



菅台自治会

不思議な新型コロナウイルスの 二年

令和初めての正月は、不可思議な風の噂として新型コロナウイルスが話題に挙がり、やがて世界中で猛威を振った一年でした。

当自治会の活動行事は、月例の役員会と、年末の集会所の大掃除、年に数回のなごみ会と三役会等少人数の会合のみでした。

親睦を深めるため、やっとの思いで再開した夏の集い等の、総会で決めたメイン行事は全て中止とせざるを得ませんでした。

例年になく夏の暑さの影響か会員の移動も多く、また一昨年の台風19号の復旧工事が長引いたことによるゴミ処理等の問題も抱えています。

当自治会は小さな集団ですが、ここ数年若い人達の入会が多く若返ったことで動きが少しづつ良くなってきました。

また、私事ですが様々な対応等で会長の動きが多くなり、夏の暑さの為もあったか少々健康を害してしまった（寒川町の定期健診で

10年ぶりに赤ランプがついてしまった）そんな一年でした。

少ない行事でしたが、美化運動と親睦活動に進歩が見られ、次の世代に良いものが渡せそうです。何もない集会所に花壇を作り、町の花の水仙を植えようという案がまとまり、次年度の目標となりました。

添付の写真は、活動報告の中心であるなごみ会の初行事となった9月の彼岸花食事で参加者を3つに分けて少人数で食事を行ったときのものです。



小動自治会

小動自治会活動報告

新型コロナウイルスの影響で自治会関係の事業が何も実施できない中、年末の12月19日に防災訓練の一環として防災資機材倉庫の点検等を行いました。当日は新型コロナウイルスの感染に配慮して、マスクを着用するとともに密接をさけるため参加者を2班に分けて、防災資機材倉庫の点検と地域集会所の大掃除を交互に行いました。点検の内容としては、非常食及び飲料水の確認、備えてある水の入れ替え、発電機の作動点検も併せて行いました。倉庫に何が備えられているのかを自治会員の皆さんに知ってもらおうという意味からも大変有意義であったことと思います。

点検を行うと一輪車の空気が抜けていて使用できないことなどが判明し、定期的な点検の必要性を再認識しました。また、本年度は防災用にテントを購入したので、組み立てて使用方法を確認することができました。新型コロナウイルスの

感染が収束し、通常の自治会活動が早くできるようになることを願っています。



越の山住宅自治会 新型コロナウイルス禍 での自治会運営

2020年度の自治会運営は新型コロナウイルス感染症拡大による自粛要請下にあっても「活動を可能な限り停滞させない」ことが大切と捉え、「感染防止を第一」に見直しを行い、推進しました。

運営の要となる組長会議は4月・6月は対面会議から書面会議に、7月以降は

3密回避のため全14組を2班制にして少人数・短時間の対面会議として継続しました。(1月は書面会議再会)

自治会主催のイベントは春の防災訓練と夏祭りは中止しましたが、10月の秋季防災訓練は例年行っていた実地訓練を3密の恐れがあるため取り止め、「無事ですカード」掲示による安否確認訓練に限定して、要支援者を含む全257戸を対象に実施しました。

12月には「寒川町洪水ハザードマップ」と「災害に備える大切さ」の周知を目的に、ハザードマップを中心に作成した「洪水防災クイズ」を全戸に配布し、解答を回収する方法で実施しました。

過去に小出川の溢水による浸水被害を経験した自治



会として、今後も防災に関する啓発に努めたいと思います。

大曲自治会

災害に備えて

自治会の大きな役割は災害時の自治会員の助け合いと集会所を利用した会員相互の親しい人間関係の構築にあります。

令和2年度は新型コロナウイルス禍の為に企画した催しは大半が実現されず、新しい年に継続されることになりましたが、密にならずにできることとして左記を実施いたしました。

①防災時に使用される器具の点検

防災パトロール部隊が防災備品の棚卸はもちろん、発電機の点検を実施いたしました。燃料タンクのシール不良を発見でき、いざというときに正常動作することを確認いたしました。

②集会所の使いやすさの追求

各組長による毎月の集会所の清掃を実施し、使い心地が良く、気楽に会員の皆

さんが利用できるように努めました。防災用のプロジェクトターなどを、会員同士の親睦を深められるように整備いたしました。



新町自治会

令和2年度 新町自治会活動報告

今年度は、コロナ対策に追われ自治会としての活動は報告に足るようなものではありません。

しかしながらその反面、予算に余裕が生じ、ガラス除けゴミネットと年度末には自治会館用に空気清浄機も購入できました。それぞ

れ今後も使用できるので、今年度の成果とできるかなと思っています。

ただコロナへの対策はこれでよかったのか、班長会議も会議らしいことは出来ず、会員各位の意見を汲み上げられてはおりません。二度とない災いであって貰いたいとは思いますが、人智の至らなさを考えさせられる経験でありました。活動報告写真も適当なものがありましたでしたが、今回掲載した写真は共に一年苦勞して頂いた四役のもです。後列右より、長谷川会計、春山書記、前列右より石川副会長、会長野村です。

通常の活動はお粗末な一年でしたが、それなりに多事であった印象です。また



得難い経験の一年でもありました。会長としては、各班長・会員各位に、至らなさをお詫びするとともに、ご協力に深謝申し上げる次第です。

一之宮西自治会

自主防災マニュアルの作成

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、事業計画にある事業の大半が残念ながら中止となりましたが、計画の中で、一之宮西自治会防災マニュアル冊子の作成計画には取り組むことが出来ました。

令和元年には台風19号により寒川町の避難者が2500名を超えましたが、その中の課題は避難時における避難指示や避難判断が理解されていなく、自宅にいたという方が多くいたことです。私たちの一之宮西自治会は相模川・目久尻川に隣接しております。防災の基本は「自分の生命や財産は自ら守る」事が基本となるという考えから、中身は29頁の、自治会の防災システム・災害情報の種類や



情報の取得方法、避難時や平時の防災グッズなど多岐の内容に渡る冊子となりました。

完成した防災マニュアルは会員に対して全戸配布をいたしました。また高齢化に伴い自治会独自の緊急医療安心サポート券を作成しました。会員証と同様に二次元コードにより、医療情報や本人のお住まいなどを読み取る仕組みとなっており、外出時に携帯する事で、いざという時に役立つツールに出来たと思います。今後も更に防災の基本とする自助・共助に取り組んでまいります。

田端自治会

新型コロナウイルス禍の自治会活動

役員引継ぎをする前の3



月頃から行事や会議の中止が続き、4月までに出来たことは役職の引継ぎを行う会議のみでした。緊急事態宣言の解除後も、状況が好転したわけではありません。冬にはさらに感染拡大するとの見通しで、人との接触を極力避ける方針を決めました。

まず町や地域の関連団体へボランティア活動の見合わせを要請し、回覧は緊急のみにすることを要望。会費徴収は延期として、会議はメールで行う。活動は役員のみで対応できるものに限定する等決めました。町への要請は叶わない部分もありましたが、自治会の方針は尊重して貰いました。

結果、自治会で取り組んだことは、町依頼事業の花川用水の清掃・ゴミ上げを生産組合役員と共同で行ったこと。除菌水を役場まで取りにいけない方に民生委員と共同で毎月配達すること。集会所の大掃除など限定的となりました。

回覧についての協力は一部のみ、元々2回だった会費の集金は1回にしました。自治会の役割は地域の交流・親睦と地域の安心・安全です。しかし3密を避ける意味で実施が困難なため、安心・安全を守る目的で積極的な活動を停止しようと思います。

一之宮東自治会

一之宮東自治会防災訓練実施について

一之宮東自治会では、例年10月第3日曜日は一之宮東自治会防災の日と定め防災活動に取り組んでいます。今年度も10月18日8時30分より寒川町立南小学校北門付近及び中庭を中心として開催いたしました。

開催にあたって自主防災部会で議論を重ね、自治会



の構成者には後期高齢者等が含まれていて新型コロナウイルス感染症拡大の懸念もあります。訓練を実施する方向で、自主防災部会で結論を出しました。

今回の防災訓練は、「新型コロナウイルス禍であっても災害は起きてしまう」という認識でのスタートで、①3密をさける。②訓練時間を短縮する。③屋外での実施として、南小学校の北門広場をお借りして実施する事に決定しました。

訓練内容は、

①被災後の自治会安否確認訓練↓黄色いタオル「我が家は無事です」を全自治

会員に掲示していただき、各班長が確認する訓練で、特にタオル掲示確認では、班長さん全員100%の協力をいただきました。

②防災倉庫の点検訓練↓
機器の取扱・交換の実施、防災倉庫に何が入っているかを全自主防災部会員で確認しました。

今後もし、どこで何があっても災害はやってくることを前提に、知己のコミュニケーションを大切に「毎年10月第3日曜日は一之宮東自治会防災の日」をスローガンで進めていく方向で確認しました。

防災訓練・総会の運営

岡田もくせいハイツ自治会

令和2年8月29日～30日にかけて地域を管轄する警察の方々及び自治会役員、組長、団地内有志の方々と防犯パトロールを実施しました。皆さんとの雑談の中で「最近、夜帰宅するときに怖さを感じます」との声がわかりました。確かに街灯の明かりも暗く、樹木が



生い茂り雑草も生え放題、さらにペットボトルや缶、犬の糞等もあり、あまり手入れがされてない箇所がありました。今回のいくつかの課題を踏まえて樹木の伐採や剪定をし、雑草等も刈込をして少しでも死角をなくすため、自治会の組長会議の時に団地内の皆様と意見を出し合っってより良い安心、安全な団地にしていきたいと思いました。

また、令和2年4月12日に集会所において総会を開く予定にしていたが、新型コロナウイルスの為、集会所等の自粛を求められていることから当自治会でも役員会において総会を中止し、その代わりに書面表決

という決断をしました。3週間前より準備を進めて4月19日に新旧役員の下で4項目の議案全てを可決する事ができました。会員様のご理解の御蔭と思います。行方前は書面表決と言うやり方で議案の賛否ができる不安でしたが、意外と書面での回答が集まった事に驚きました。空き家等を除き、全世帯210世帯のうち回収されたのが180世帯、未回収世帯が14世帯でありました。結果①活動報告の賛成者158名、反対者8名②予算の賛成者159名、反対者7名③共益費値上げ賛成者150名、反対者16名④会費支払い継続の賛成者153名、反対者13名という結果でありました。予想された以上の結果でしたので良かったと思えました。

なお、添付の写真は6月に団地内で美化活動をした際のものであります。今後も住みよい環境づくりに取り組みたいと思います。



小谷自治会

新型コロナウイルス禍に堪えて

新型コロナウイルスに明け、その収束が見えぬまま令和3年度を迎えます。世界中が異形の様相を呈し、首都圏や寒川、そして地域コミュニティの中核を担う自治会活動にまで多大な影響が及び、小谷自治会においても2大行事（夏まつり、新春の集い）を含む年間活動のほとんどが停止に追い込まれましたが、感染症対策としての3密回避を含め、細心の注意を払いながら実行できた活動を、以下にご



紹介します。

(1) 自治会の機能を維持するための活動

①少人数に絞った定期総会の開催と役職者向け役割説明会の分散実施

②班長の全世帯訪問による会費の徴収と各種団体への活動費支給

③定例会（構成・役員・地区長等）を毎月開催し、地域や町の情報を自治会内に発信

(2) 期首計画に沿って実施された行事

①敬老の日 記念品の配布・満75歳以上の方々（411名）に慶祝記念品を贈呈

②ふれあいウォーキング 開催日時・11月14日

(土) 9時集合・12時40分解散（参加者・26名）

コース 小谷集会所→白峰寺→里山公園→小谷集会所
※穏やかな陽差しに恵まれ、昼食用の軽食を持ち帰りながらの散会となりました。



自治会に加入しましょう

町内には22の自治会があります。自治会では、住民の生活に欠かせない活動（防災活動、避難行動要支援者支援、ごみ集積所の管理と清掃活動、防犯活動など）、住民同士の交流を深めるための活動（各種行事、高齢者ふれあいサロンなど）を実施しています。皆さんが住んでいる地域を住みやすくするために自治会に加入しましょう。

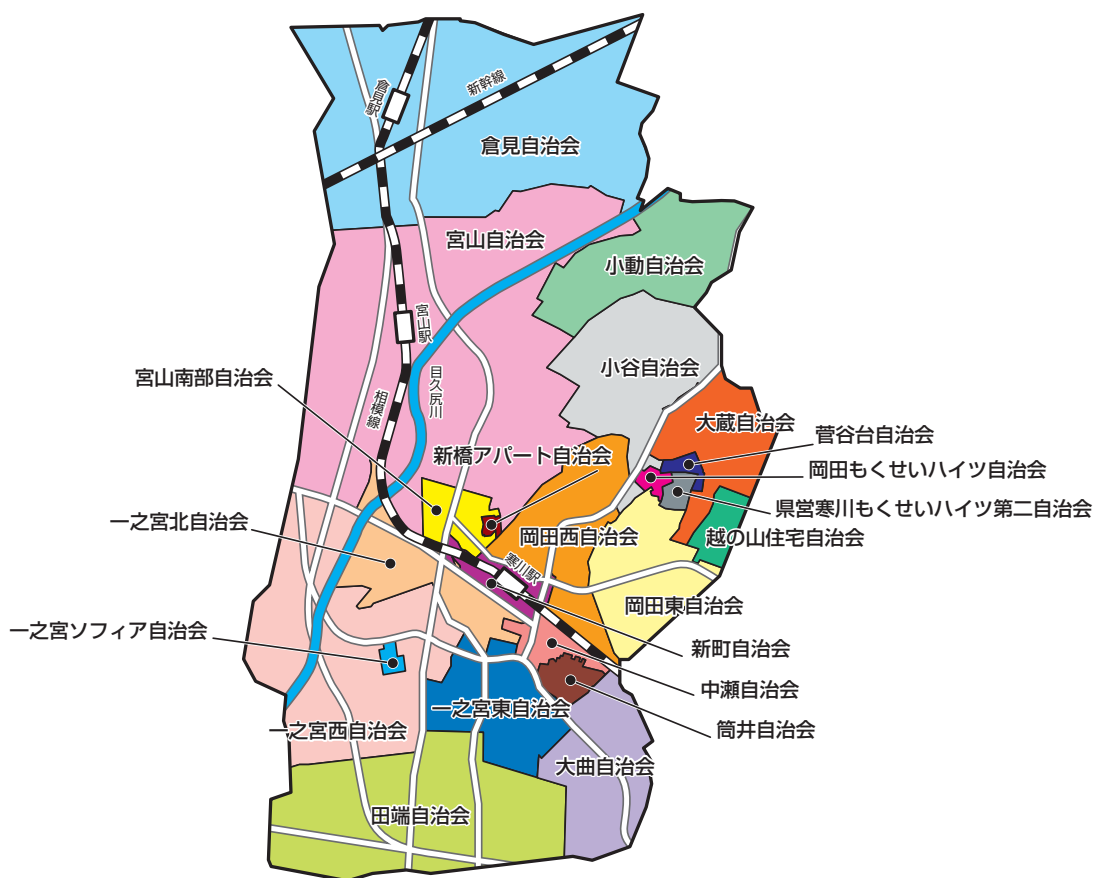
自治会への加入については、お住いの自治会か寒川町役場町民協働課協働推進担当へお問い合わせください。

また、右の二次元コードからも電子申請で手続きができます。



二次元コード

自治会マップ



田端自治会	田端	岡田東自治会	岡田、岡田3～5丁目、岡田8丁目	小谷自治会	岡田、岡田5～7丁目、大蔵、小谷、小谷1～4丁目
一之宮東自治会	一之宮1丁目、一之宮8～9丁目、中瀬	岡田西自治会	岡田、岡田1～3丁目、岡田5～6丁目	小動自治会	小動
一之宮西自治会	一之宮、一之宮2～8丁目	新町自治会	一之宮1～2丁目、岡田、岡田1丁目、岡田3丁目、小谷	宮山自治会	岡田、小谷、宮山
一之宮北自治会	一之宮1～5丁目	越の山住宅自治会	岡田8丁目	新橋アパート自治会	宮山（新橋アパート内）
一之宮ソフィア自治会	一之宮7丁目（一之宮ソフィア茅ヶ崎内）	岡田もくせいハイツ自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）	宮山南部自治会	一之宮、宮山
中瀬自治会	一之宮1丁目、中瀬	県営寒川もくせいハイツ第二自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）	倉見自治会	倉見
筒井自治会	中瀬	菅谷台自治会	岡田7丁目		
大曲自治会	大曲	大蔵自治会	岡田、岡田7丁目、大蔵、小谷、小谷1丁目		

自治会に関するお問い合わせは、

寒川町町民協働課協働推進担当（74-1111 内線291・292）まで